

■ 自然人（しぜんびと）

■ 自然の中でがんばっている人たちを紹介します

このコーナーでは自然活動がんばっている若い方にスポットをあて、自然の魅力や活動、目標などを紹介していただきます。



今回は「十和田ビジターセンター」解説員の
もりながひかる
森永光さん（ひかる）です。

「十和田ビジターセンター」
ここです！



私が働いている十和田ビジターセンターは、平成26年4月にリニューアルオープンした建物で、外壁は木材仕様でログハウスのような、自然との調和も良い造りとなっていて、来館者の皆様から木の香りがして森の中にいるようで気持ちがいいと評判の施設です。

私の主な仕事は、十和田湖周辺の自然などを情報発信することです。ビジターセンターに訪れた方へ展示などで紹介するのはもちろん、Facebook やお便りなどを通じて、さらに皆様へ関心を深めてもらうために情報収集・発信しています。



私はこの仕事に就いてまだ2年で、なにもわからないところからのスタートでした。（鳥はスズメ、花はタンポポくらいのこと・・・）本当に見るものすべてが新しく、とても感動しました。「何も考えずに歩いていたらこんなに素敵なものがあつたなんて」と。このときの感動を多くの方に伝えていけたらなと思いながら働いています。

また、これからの課題で、十和田八幡平国立公園が国立公園満喫プロジェクトのモデル公園に選定され、今後外国人を含めてたくさんの来訪が見込まれる中、ビジターセンターの役割が重要で、積極的な対応が要求されると思います。



自然保護と観光利用をどう結び付け、地域活性化を図るか難しい課題がたくさんあります。十和田八甲田地域にある山、湖、溪流の豊かな大自然が国内外のお客様に、その素晴らしさと楽しさがつたわるように解説、案内することもこれからの私の仕事と思います。

★十和田ビジターセンター★ Facebookのアカウントもぜひ検索してみてください。

<http://www.env.go.jp/park/towada/guide/towadavc/index.html>

■ ようこそ！ビジターセンターへ

■ 裏磐梯ビジターセンターの活動を紹介します

冬のイベント紹介、レンタルについて

冬のイベントとして、「わくわく散歩」・「スライドトーク」を実施します。「わくわく散歩」では、スノーシューを使って雪の上を歩きます。スタッフからスノーシューの使い方や、フィールドを歩く場合の注意点を聞き出発します。約30分ですので、ビジターセンター周りの散歩になりますが、普段歩けない場所を歩いたり、ふかふかの雪と戯れたり、楽しい時間を過ごすことができます。ぜひ参加をしてみてください。素晴らしい思い出になります。



なお、ビジターセンターでは、長靴やスノーシューのレンタルをしていますので、道具を持たなくても気軽に参加できます。また、「わくわく散歩」に参加しなくても、長靴やスノーシューのレンタルをご利用いただけますので、お気軽にスタッフにお問い合わせください。